

2018年9月25日

各 位

会 社 名 株式会社 博報堂DYホールディングス
代表者名 代表取締役社長 戸 田 裕 一
(コード番号 2433 東証第一部)
問合せ先 I R 部 長 八 木 聡
(TEL 03-6441-9033)

確定拠出企業年金制度への移行に伴う退職給付信託資産の返還について
(退職給付信託返還益の確定)

2018年8月23日に公表しました通り、当社の連結子会社である株式会社博報堂（以下「博報堂」）および株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（以下「博報堂DYMP」）が、企業年金制度に係わる退職給付信託の全部を解約することを決議しました。公表時には返還の時期が確定しておりませんでした。2018年9月21日返還を実施し、本件にともなう特別利益の退職給付信託返還益が確定しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 返還の時期 : 2018年9月21日
2. 返還額 : 458億円
3. 退職給付信託返還益 : 162億円
4. 業績に与える影響

これにより、2019年3月期第2四半期（累計）の特別利益は、現在公表しております連結業績見通しから55億円程度増加する見込みです。なお、連結業績見通しにつきましては、今後、見直しを行う予定であり、開示の必要が認められる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

【参考】

2018年8月23日

各位

会社名 株式会社 博報堂DYホールディングス
代表者名 代表取締役社長 戸田 裕一
(コード番号 2433 東証第一部)
問合せ先 I R 部長 八木 聡
(TEL 03-6441-9033)

確定拠出企業年金制度への移行に伴う退職給付信託資産の返還について

当社の連結子会社である株式会社博報堂（以下「博報堂」）および株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（以下「博報堂DYMP」）が、2018年8月23日開催の両社取締役会において、企業年金制度に係わる退職給付信託の全部を解約することを決議しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

当社の連結子会社である博報堂および博報堂DYMPにおいて、2018年4月1日から企業年金制度が確定拠出企業年金制度に移行されたことに伴い、年金資産が退職給付債務を大幅に超過することになり、退職給付信託資産を母体企業（博報堂および博報堂DYMP）に返還しても、受給者に対する将来給付に影響がないことが確認できたため、信託設定を終了し、博報堂および博報堂DYMPに資産を返還することを両社の取締役会において決議しました。

1. 返還の時期

具体的な返還の時期につきましては、現時点ではまだ確定しておりません。

2. 返還見込み額

約443億円（2018年7月31日時点）

3. 業績に与える影響

退職給付信託には、上場株式が含まれており、返還を実施する時点の時価によって返還額が変動します。仮に、2018年7月31日の時価をもって2018年9月30日に返還した場合で試算しますと特別利益の退職給付信託返還益は、147億円程度になる見通しです。すでに公表しております連結業績見通しにおいては、特別利益を見込んでおりますが、返還の時期ならびに返還額が確定した時点で、開示の必要が認められる場合には、速やかにその影響額等について開示いたします。

以上